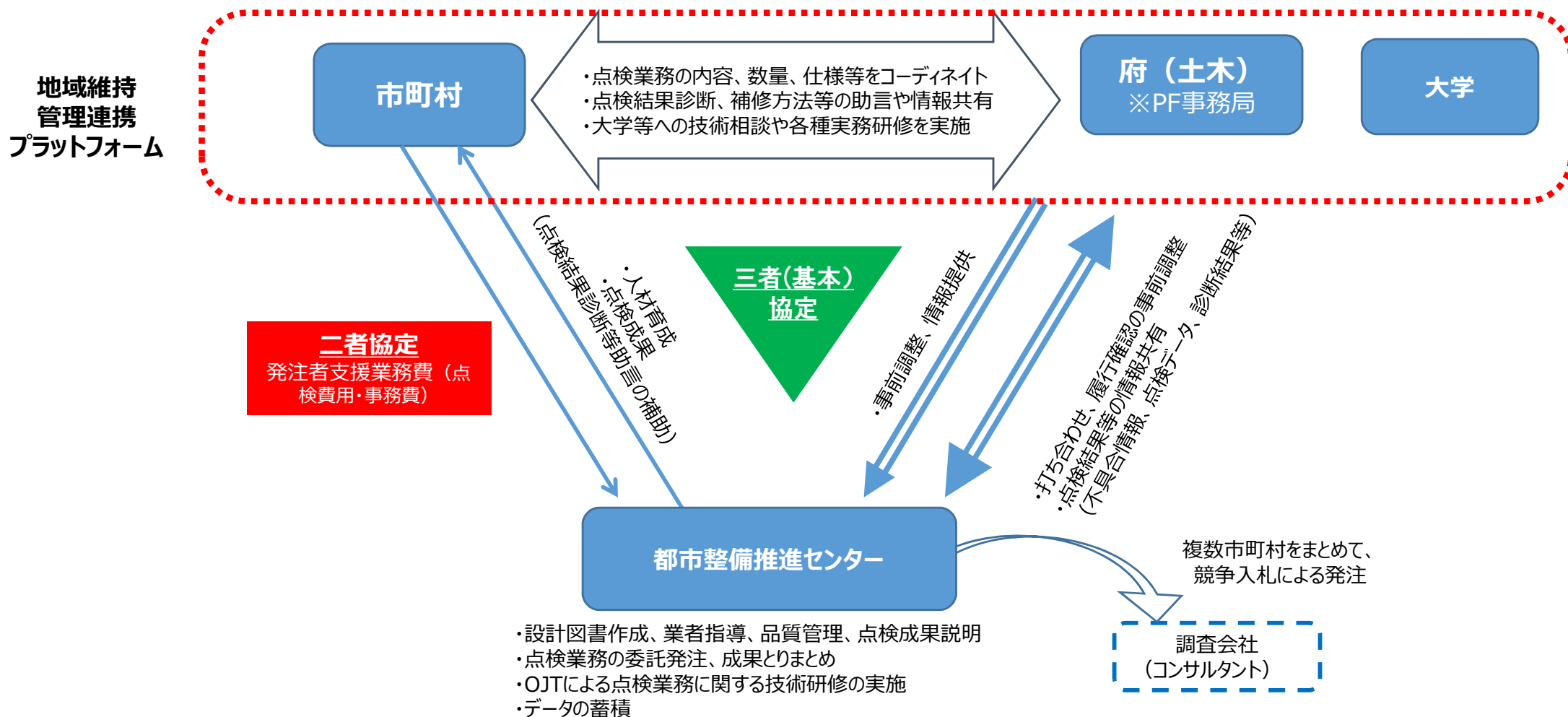


# 地域一括発注状況・来年度の予定

## ● 点検業務における各団体の役割



### 市町村の役割

- 施設管理者として将来的に自立することを目的として
- 都市整備推進センターへの委託による橋梁の確実な点検の実施
- 維持管理、人材育成
- プラットフォームでの情報提供と他市町村事例の共有

### 府土木事務所の役割

- 市町村の発注にあたっての事前調整  
(点検業務の内容、数量、仕様等)
- 点検完了後の不具合箇所の情報、分析結果や対応等についてのプラットフォームでの情報共有

## ●三者(基本)協定締結状況(H28.2.1現在)

## ・締結済み 15市町村

豊能地域 : 豊能町、能勢町

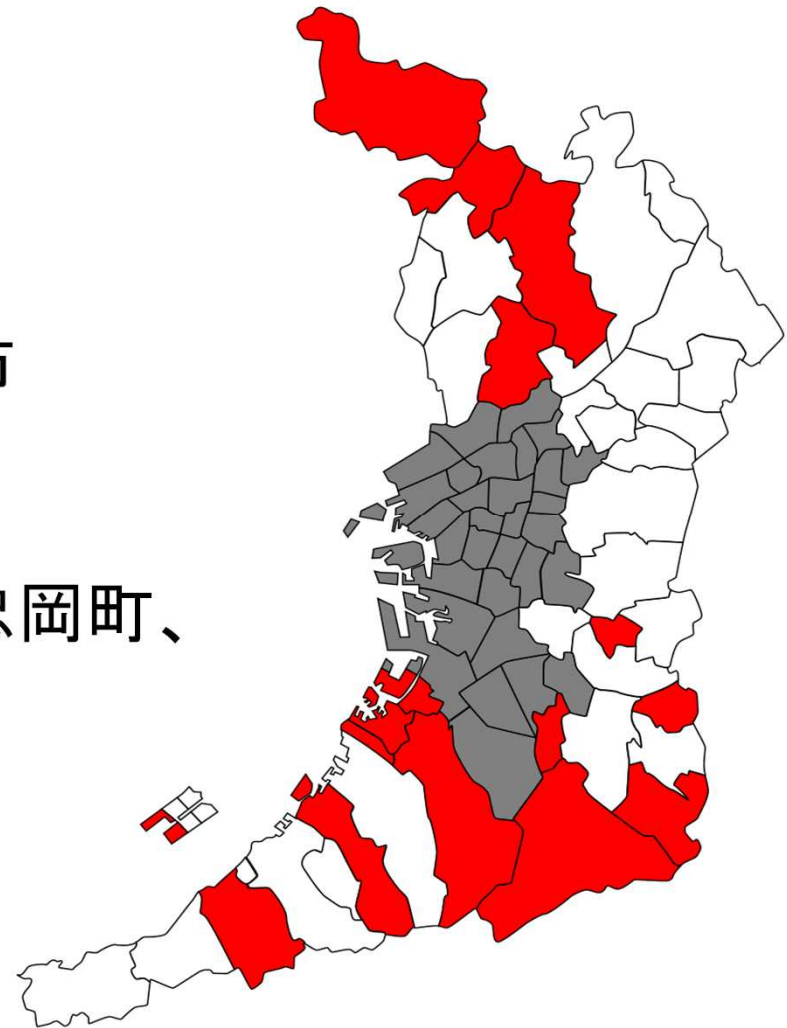
三島地域 : 茨木市、吹田市

南河内地域 : 藤井寺市、河内長野市

大阪狭山市、太子町、  
千早赤坂村

泉北地域 : 高石市、泉大津市、忠岡町、  
和泉市

泉南地域 : 泉南市、貝塚市



※その他、現在締結調整中の市町村複数あり

## ●H27年度 橋梁点検一括発注実施実績

4市町:計 62橋

	市町村名	協定締結日	点橋数(最終)	使用要領	(参考) 全橋梁数
1	茨木市	H27.6.12	9橋	府	463橋
2	藤井寺市	H27.6.12	20橋	国	122橋
3	泉南市	H27.6.12	21橋	府	83橋
4	豊能町	H27.6.10	12橋	府	72橋
	計		62橋		

## 大阪府における定期点検一括発注について

## ● 点検実施 &amp; 現地研修状況



H27.8.21 泉南市 別所畦の谷山間線 池の谷橋



H27.8.27 茨木市 高田町豊川4丁目線 幣久良橋



H27.11.20 豊能町 町道宮ノ下線 城山橋

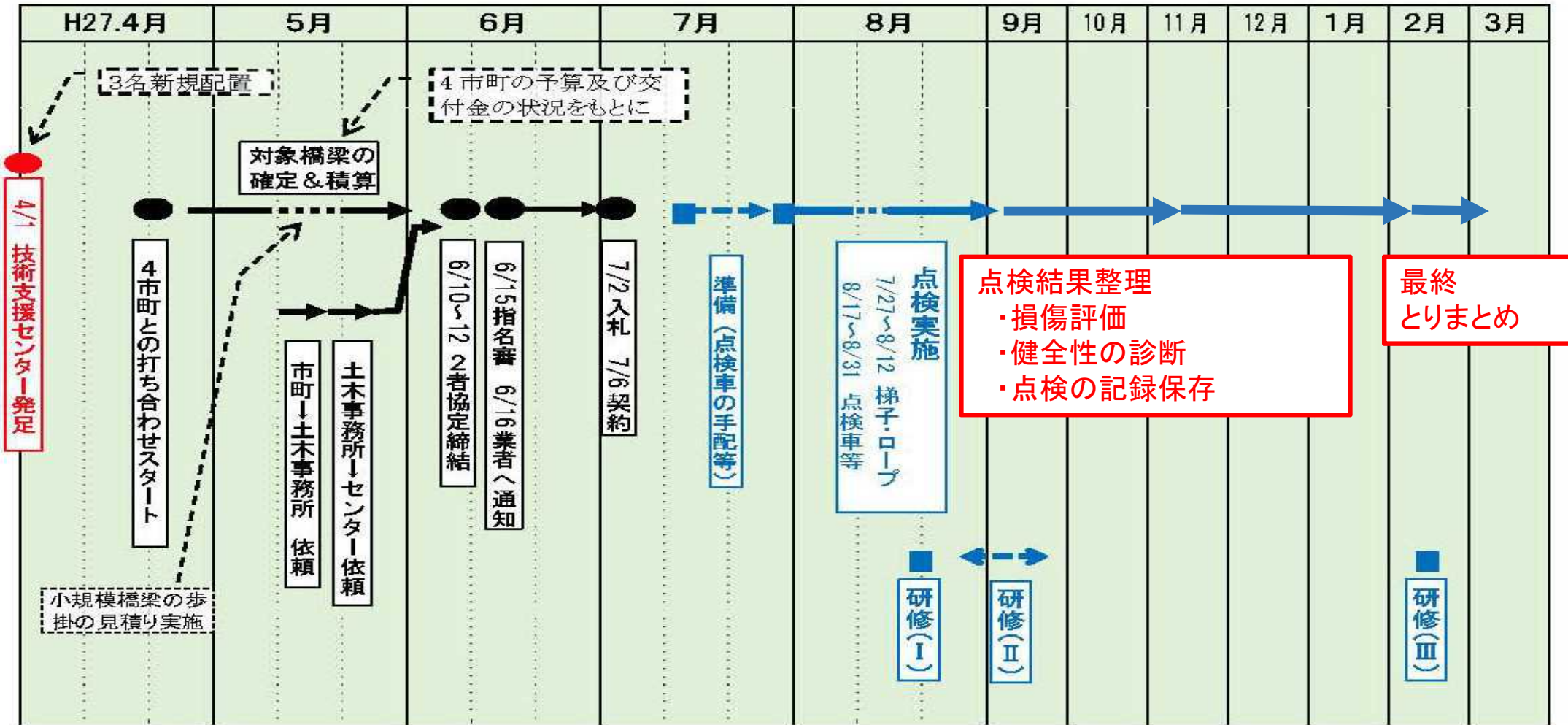


H27.11.6 藤井寺市 藤が丘2線 藤が丘橋

# 地域一括発注状況・来年度の予定

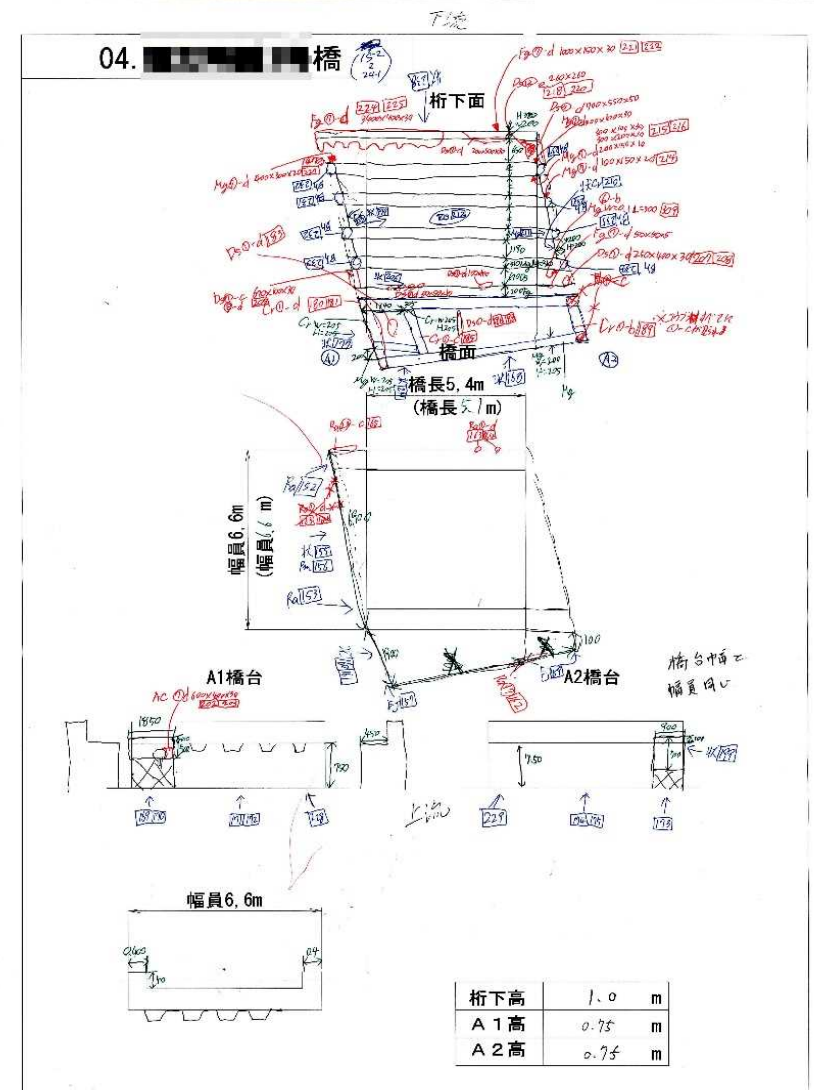
資料5

## H27事業の工程



## 1. 点検結果の整理

〔損傷を記録した野帳(記録用紙)〕



## 1. 点検結果の整理

〔近接目視のもと、損傷を記録した写真〕



## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

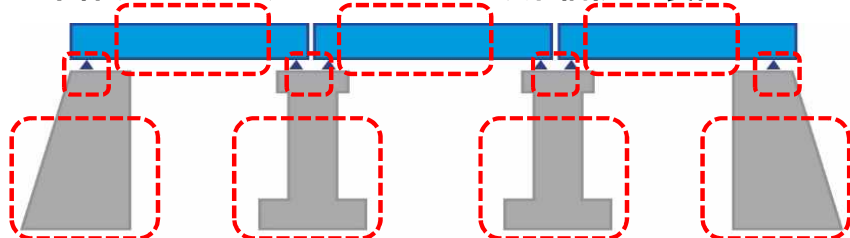
適用する点検要領により損傷の把握単位が異なるため、整理方法も異なる。

## 大阪府橋梁定期点検要領〔大阪府〕

## 径間毎の部材単位

上部工：主部材、2次部材、床板

支承部：本体、モルタル、アンカーボルト、落橋防止装置



下部工：躯体、基礎

路上：高欄、防護柵、遮音施設、照明施設、標識

路面：地覆、中央分離帯、縁石、舗装、伸縮装置

その他：排水施設、点検施設、添架物

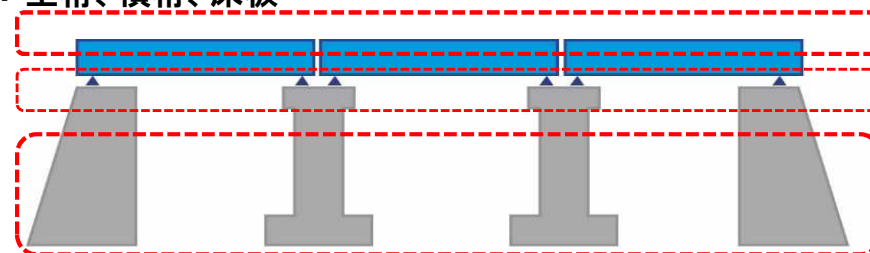
## 道路橋定期点検要領〔国交省道路局/自治体向け〕

## 部材単位

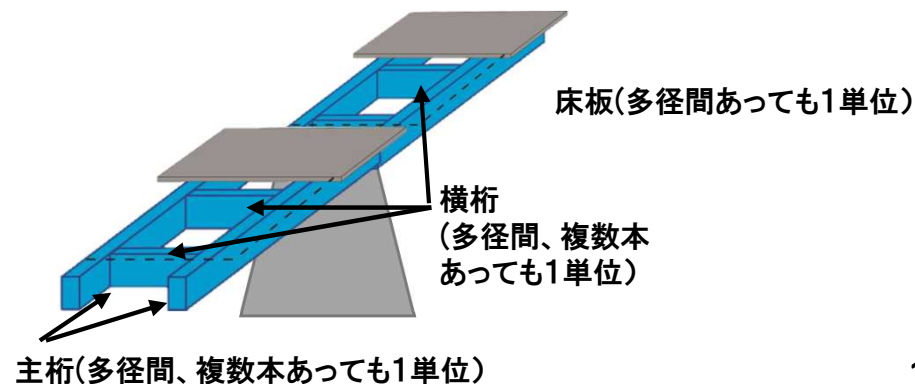
上部構造：主桁、横桁、床板

支承部

下部構造



その他





## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

〔写真を部材別に整理〕

主桁



横桁



床板



支承



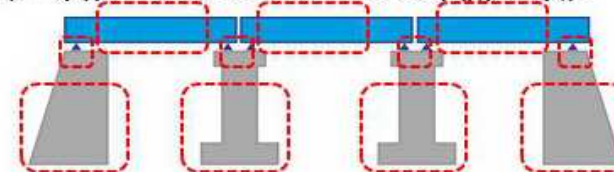
国要領(自治版)の場合

〔主桁・横桁・床板・支承部、下部構造〕

☆大阪府定期点検要領を適用する場合は、下記の通り径間毎の部材毎に整理

上部工：主部材、2次部材、床板

支承部：本体、モルタル、アンカーボルト、落橋防止装置



下部工：躯体、基礎

路上：高欄、防護柵、遮音施設、照明施設、標識

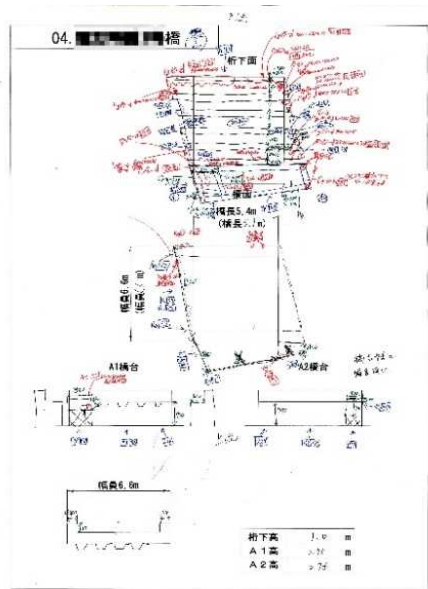
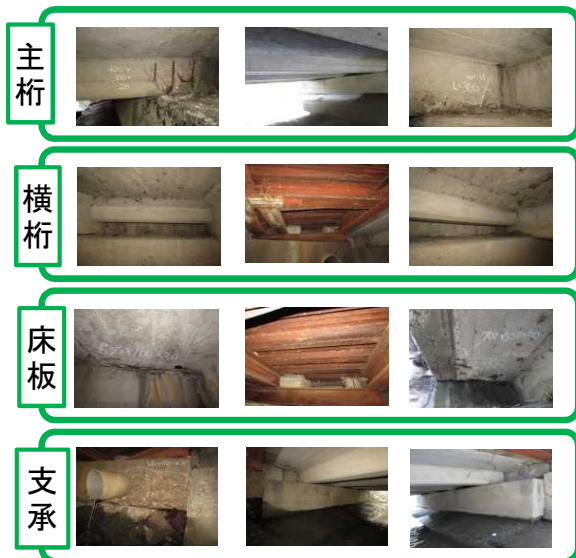
路面：地覆、中央分離帯、縁石、舗装、伸縮装置

その他：排水施設、点検施設、添架物

# 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

〔整理の流れ〕



### 大阪府定期点検要領

【損傷評価】

①径間毎に部材・工種別の損傷評価点(健全度)を算出



②径間毎の損傷評価点(健全度)を算出



【健全性診断】

③橋梁の健全度 & 健全性の診断 (I ~ IV)

※健全度(HI) = 100 - Σ 損傷評価点

### 道路橋定期点検要領(国交省道路局 自治体向け)

【健全性診断】

①部材単位の健全性の診断



②橋梁の健全性の診断 (I ~ IV)

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

## &lt;大阪府定期点検要領 適用&gt;

## 大阪府定期点検要領

## 【損傷評価】

①径間毎に部材・工種別の損傷評価点(健全度)を算出



②径間毎の損傷評価点(健全度)を算出



## 【健全性診断】

③橋梁の健全度 & 健全性の診断(I ~ IV)

※健全度(HI) = 100 - Σ 損傷評価点  
(損傷評価点の上限は 100点)

①径間毎に部材・工種別の損傷評価点

- まず、径間毎の部材別に損傷評価
- 面的な損傷割合を反映
  - ・(例) ほぼ良好(B) 80% 顕著(D)20%
- 部材の損傷評価点は、損傷別の重みを反映する補正係数を加味して加算し算出
  - ・部材別損傷評価点
  - = Σ (損傷別補正係数) × {(損傷点) × (損傷割合)}
- 工種の損傷評価点も、部材の重要度を反映した補正係数を加味して加算し算出
  - ・工種損傷評価点
  - = Σ (部材別補正係数) × (部材別損傷評価点)

②径間毎の損傷評価点(健全度)

- 径間毎の損傷評価点は、工種損傷別の重みを反映する補正係数を加味して加算(統合法)
  - ・径間の損傷評価点
  - = Σ (工種別正係数) × (工種損傷点)
- ・径間の健全度 100 - 径間損傷評価点

③橋梁の健全度 & 健全性の診断(I ~ IV)

- 径間が複数の場合は、径間毎に算出された健全度の最小値
- 健全度(上部工)をもとに、診断基準を当てはめ

# 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

＜大阪府定期点検要領 適用＞ ～①径間毎に部材・工種別の損傷評価点(健全度)を算出～

全体



部分的



「全体的には損傷等級がBであるが、部分的に損傷等級がDの箇所がある」のような場合には、

**[A;0%, B;80%, C;0%, D;20%, E;0%]**のように記録

H27 一括点検橋梁対象橋梁より

大阪府定期点検要領より

区分	概念	損傷点	一般的状況	腐食の評価
A	〔良好〕	0	損傷が特に認められない	
B	〔ほぼ良好〕	25	損傷が小さい	錆は表面的であり、著しい板厚の減少は視認できない。また、損傷箇所の面積も小さく局部的である。
C	〔軽度〕	50	損傷がある	錆は表面的であり、著しい板厚の減少は視認できないが、着目部分の全体的に錆が生じているか、着目部分に拡がりのある発錆箇所が複数ある。
D	〔顕著〕	75	損傷が大きい	鋼材表面に著しい膨張が生じているか、または明らかな板厚減少が視認でき、損傷箇所の面積は小さく局部的である。
E	〔深刻〕	100	損傷が非常に大きい	鋼材表面に著しい膨張が生じているか、または明らかな板厚減少が視認でき、着目部分の全体的に錆が生じているか、着目部分に拡がりのある発錆箇所が複数ある。

同左 損傷等級評価基準 01腐食

《損傷等級の評価》

腐食一行	区分: B	腐食一行	区分: C
備考: 錆-表面的、損傷箇所の面積-局部的		備考: 錆-表面的、損傷箇所の面積-拡がりがある発錆箇所が複数ある	
腐食一行	区分: D	腐食一行	区分: E
備考: 鋼材表面に膨張が生じている。損傷箇所の面積-局部的		備考: 鋼材表面に膨張・断面欠損が生じている。損傷箇所の面積-全体的	

## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

＜大阪府定期点検要領 適用＞ ～①径間毎に部材・工種別の損傷評価点(健全度)を算出～

## ■部材別損傷評価

工種	部材	材料	損傷種類	損傷等級					補正係数
				A	B	C	D	E	
上部工	主部材	鋼 主桁(Ms) 主構(Ts) アーチリブ(As) 補剛桁(Gs) 横桁(Cs) 縦桁(Ss)	01：腐食(塗装劣化)	0	80	0	20	0	0.67
			02：亀裂	100		0		0	1.00
			03：ゆるみ	100		0		0	0.05
			04：脱落	100		0		0	0.17
			05：破断	100				0	1.00
			14：異常音・振動・たわみ	100				0	0.17
			15：変形・欠損	100		0		0	0.23

損傷別の補正係数  
※亀裂を損傷評価点を100として補正係数を設定

## 上部工/主部材の損傷評価点

$$0.67(\text{腐食補正係数}) \times \{ 25(\text{損傷点 B}) \times 0.8(80\%) + 75(\text{損傷点 D}) \times 0.2(20\%) \} \\ + 1.00(\text{亀裂補正係数}) \times \{ 0(\text{損傷点 A}) \times 1.0(100\%) \\ + \dots$$

$$= 23.45$$

## (部材別健全度)

健全度(HI) : 100 - Σ損傷評価点

上部工/主部材の健全度

$$100 - 23.45 = 76.55$$

## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

＜大阪府定期点検要領 適用＞ ～①径間毎に部材・工種別の損傷評価点(健全度)を算出～

## ■工種別損傷評価

部位		損傷評価点	部材別評価	
			補正係数	損傷評価点
上部工	床版	33.89	0.80	13.05
	主部材		1.00	23.45
	二次部材		0.20	0.00

部材の重要度を評価した重み係数をもとに算出

## 上部工 損傷評価点

0.80(床板補正係数) × 13.05(床板損傷評価点)  
 + 1.00(床板補正係数) × 23.45(主部材損傷評価点)

= 33.89

## (工種別健全度)

## 上部工健全度

100 - 33.89 = 66.11

## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

＜大阪府定期点検要領 適用＞ ～②径間毎の損傷評価点(健全度)を算出～

## ■径間毎の損傷評価

部位		径間別評価		工種別評価		部材別評価	
		損傷評価点	補正係数	損傷評価点	補正係数	損傷評価点	補正係数
上部工	床版	48.50	1.00	33.89	0.80	13.05	
	主部材				1.00	23.45	
	二次部材				0.20	0.00	
下部工	躯体		0.60	1.84	0.67	2.75	
	基礎				1.00	0.00	
支承部	本体		0.40	33.75	1.00	33.75	
	モルタル	0.25			0.00		

工種の重みを評価した重み係数をもとに算出

## 径間1 損傷評価点

$$1.00(\text{上部工補正係数}) \times 33.89(\text{上部工損傷評価点}) \\ + 0.60(\text{下部工補正係数}) \times 1.84(\text{下部工損傷評価点}) \\ + 0.40(\text{支承部補正係数}) \times 33.75(\text{支承部損傷評価点})$$

$$= 48.50$$

## ■径間毎健全度

径間1の健全度

$$100 - 48.50 = 51.5$$

## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

＜大阪府定期点検要領 適用＞ ～③橋梁の健全度&健全性の診断(I～IV)～

径間が複数ある場合は、径間毎に算出された健全度の最小値を対象橋梁の健全度とする。

	径間1	径間2
損傷評価点	48.50	53.56
健全度(HI)	51.50	46.44

⇒橋梁の健全度 **46**

■健全性の診断(道路法施行規則第4条の5の2 第2項)

健全度(上部工)をもとに診断基準 I～Ⅲにあてはめ(緊急案件はIV)

道路法施行規則 第四条の五の二 第2項

前号の点検を行ったときは、当該トンネル等について健全性の診断を行い、その結果を国土交通大臣が定めるところにより分類すること。



## 地域一括発注状況・来年度の予定

## 1. 点検結果の整理

## ＜道路橋定期点検要領適用(国交省道路局 自治体向け)＞

## 道路橋定期点検要領(国交省道路局 自治体向け)

## 【健全性診断】

## ①部材単位の健全性の診断

上部構造:主桁、横桁、床板  
下部構造  
支承部  
その他



## ②橋梁の健全性の診断(I～IV)

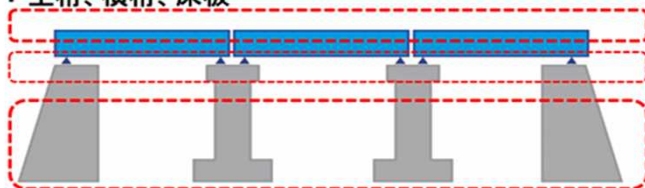
## 部材単位

上部構造:主桁、横桁、床板

支承部

下部構造

その他



「損傷度の評価」は行わず、直接、部材単位で「健全性の診断」を実施。

## ①部材単位の健全性の診断

- 部材が複数ある場合は、橋全体への影響を考慮して、判定区分に従い判定
- 点検要領の判定の手引きを参考に

## ②橋梁の健全性の診断(I～IV)

- 一般には、構造物の性能に影響を及ぼす主要な部材に着目して、最も厳しい健全性の診断結果で代表させることができる。

# 1. 点検結果の整理

## <道路橋定期点検要領適用(国交省道路局 自治体向け)>



H27 一括点検橋梁対象橋梁より

- ・部材が複数ある場合は、橋全体への影響を考慮して、判定区分に従い判定
- ・点検要領の判定の手引きを参考に  
(典型的な変状例に対して、判定にあたって考慮すべき事項の例及び判定写真事例を記載)

### ■主桁の健全性の判定

局部的に著しい腐食 ⇒ III

鋼部材の損傷	①腐食	1/4
判定区分 II	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。 (予防保全段階)	
	例 母材の板厚減少はほとんど生じていないものの、広範囲に防食被膜が劣化が進行しつつあり、放置すると全体に深刻な腐食が拡がると見込まれる場合	
	例 積全体の耐荷力への影響は少ないものの、局部で著しい腐食が進行しつつあり、放置すると影響の拡大が確実と見込まれる場合	
	例 耐候性鋼材で、主部材に顕著な板厚減少は生じていないものの、明らかな異常腐食の発生がみられ、放置しても改善が見込めない場合	
	例 塗装部材で、主部材に顕著な板厚減少には至っていないものの、放置すると漏水等による急速な塗装の劣化や腐食の拡大の可能性がある場合	
備考	■腐食環境(塩分の影響の有無、雨水の滞留や漏水の影響の有無、高湿度状態の頻度など)によって、腐食速度は大きく異なることを考慮しなければならない。 ■次回点検までに予防保全の措置を行うことが明らかに合理的となる場合が該当する。	

鋼部材の損傷	①腐食	2/4
判定区分 III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。 (早期措置段階)	
	例 主部材に、広がりのある顕著な腐食が生じており、局部的に明確な板厚減少が確認でき、断面欠損に至ると構造安全性が損なわれる可能性がある場合	
	例 支床部や支点部の主桁に、明らかな板厚減少を伴う著しい腐食がある場合	
	例 耐候性鋼材で、明らかな異常腐食が生じており、広がりのある板厚減少が生じている場合	
	例 漏水や滲水によって、主部材の広範囲に激しい腐食が拡がっている場合	
備考	■腐食の場合、広範囲に一定以上の板厚減少が生じたり、局部的であっても主部材の重要な箇所でも断面欠損が生じると部材の耐荷力が低下していることがある。 ■桁内や箱断面部材の内部に漏水や滲水を生じると、広範囲に激しい腐食が生じることがあり、特に凍結防止剤を含む侵入水は腐食を激しく促進する。	

## 1. 点検結果の整理

### ＜道路橋定期点検要領適用(国交省道路局 自治体向け)＞

#### 部材単位の健全性の結果

部材名		判定区分
上部構造	主桁	Ⅲ
	横桁	—
	床板	Ⅱ
下部構造		Ⅰ
支承部		Ⅲ

「道路橋定期点検要領(国交省道路局/自治体向け) P6

道路橋毎の健全性の診断:

「一般には、構造物の性能に影響を及ぼす主要な部材に着目して、最も厳しい健全性の診断結果で代表させることができる。」

#### ■ 橋梁毎の健全性の判定

もっとも厳しい部材: 主桁、支承部のⅢ ⇒ Ⅲ

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

## 2. 点検の記録・保存(道路法施行規則第4条の5の2 第3項)

### 国への提出様式の作成(大阪府点検要領、道路局自治体向け要領ともに)

当該年度に定期点検完了した橋梁すべて作成

- ・点検一橋につき 様式1を1セット

その1:総括表

別紙5 点検表記録様式 様式1(その1)

橋梁名		路線名	所在地		起点側	緯度	34° 34' 18"
岡25号線1号橋 (フリガナ)オカ25ゴウセン1ゴウキョウ		市道岡25号線	大阪府藤井寺市岡1丁目26番4先			経度	135° 35' 55"
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
藤井寺市	2015.7.27	河川	無	一般道	その他	有	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入) 点検者 晃和副資研株式会社 点検責任者 松本 孝

部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置及び判定実施年月日
上部構造				
主桁				
横桁				
床版			写真1 床版01	
下部構造			写真2 下部構造02	
支承部			写真3 支承0102	
その他			写真4,5,6 写真7	

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV) (判定区分) (所見等) (再判定区分) (再判定実施年月日)

全長	幅員
不明	6.4m

※架設年次



橋梁の健全性の判定結果

その2:部材別損傷写真(損傷の箇所数に応じて)

状況写真(損傷状況) 様式(その2)

○部材単位の判定区分がII、III又はIVの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

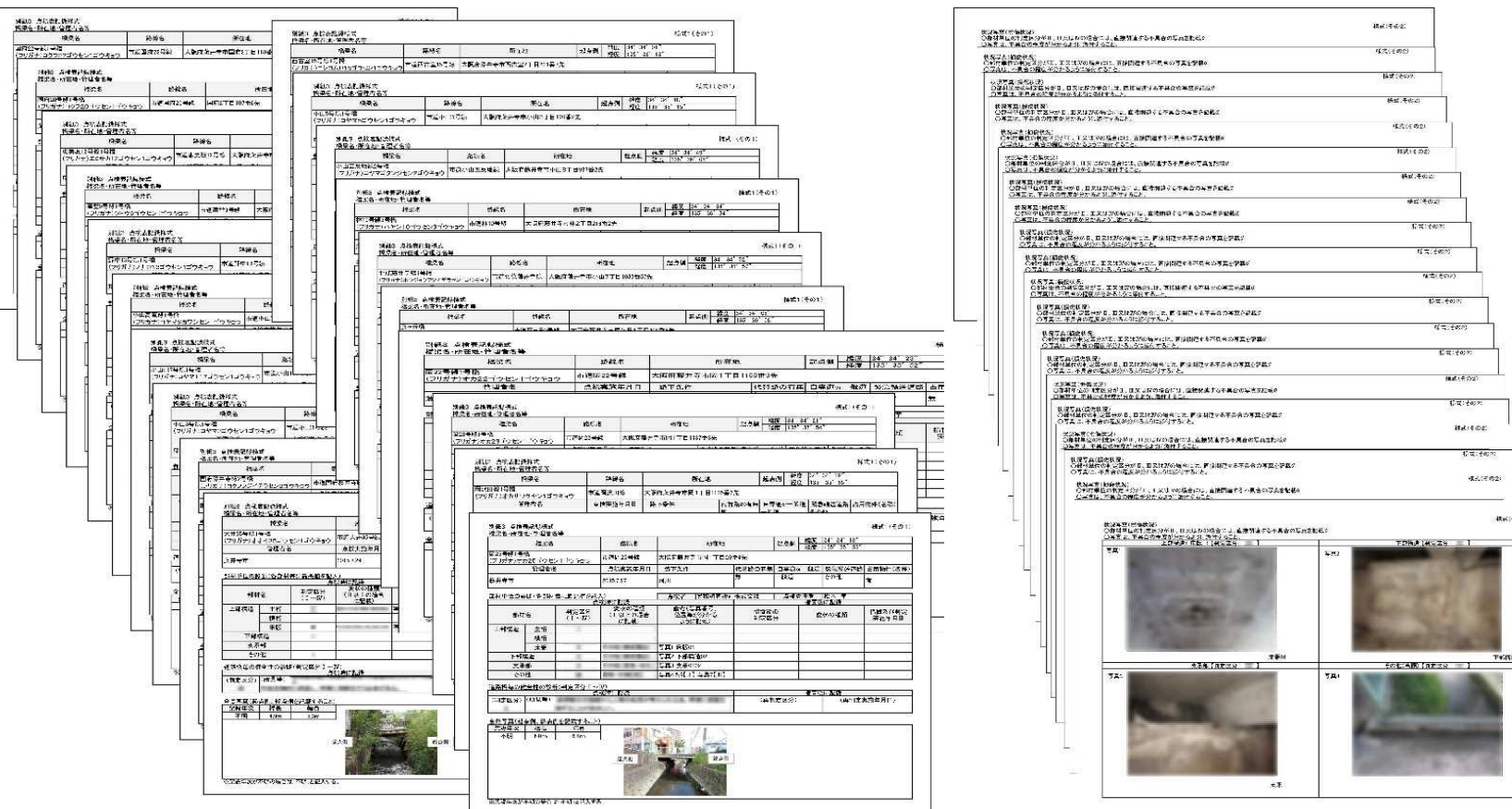
写真1 上部構造(床版) (判定区分: )	写真2 下部構造 (判定区分: )
写真3 支承部 (判定区分: )	写真4 その他(高欄) (判定区分: )

地域一括発注状況・来年度の予定

2. 点検の記録・保存(道路法施行規則第4条の5の2 第3項)

国への提出様式の作成(大阪府版要領、自治体版要領ともに)

当該年度に定期点検した橋梁すべて作成



作成した様式1は、  
 “道路管理者(各自治体)”から国土交通省へ提出 ※提出時期:点検翌年6月

## 2. 点検の記録・保存(道路法施行規則第4条の5の2 第3項)

道路法施行規則 第四条の五の二 第2項

第一号の点検及び前号の診断の結果並びにトンネル等について令三十五条の二第一項第三号の措置を講じたときは、その内容を記録し、当該トンネル等が利用されている期間中は、これを保存すること

	大阪府定期点検要領	道路橋定期点検要領 (自治体版)																																																																																																																																																																																																																																	
保管 データ	<p>前出の提出様式(エクセルファイル)に加え、 大阪府橋梁管理データベースとして保管可能な形式のデータ</p> <p>1) 損傷評価データ、写真(径間毎、部材別) 2) 健全度データ(径間毎、橋梁毎)</p>	<p>基本は、前出の提出様式 (エクセルファイル)</p>																																																																																																																																																																																																																																	
	<p>橋梁点検調査票(径間別:上部工)</p> <table border="1"> <tr> <td>橋梁コード</td> <td>市町村名</td> <td>橋名</td> <td>点検日</td> <td>2015/08/24</td> </tr> <tr> <td>カナ名称</td> <td></td> <td></td> <td>点検種別</td> <td>定期点検</td> </tr> <tr> <td>橋梁名称</td> <td></td> <td></td> <td>径間番号</td> <td>1:BR-01</td> </tr> <tr> <td>路線名称</td> <td></td> <td></td> <td>構造形式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>大阪府泉南市</td> <td></td> <td>径間長</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>交差物</td> <td>河川</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">部材</th> <th rowspan="2">材料</th> <th rowspan="2">損傷種類</th> <th colspan="5">損傷等級</th> <th rowspan="2">第三者被害</th> <th rowspan="2">写真番号</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="18">上部工</td> <td rowspan="18">主部材</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 鋼</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)</td> <td>0</td> <td>80</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>無</td> <td>1,2,3</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 04: 脱落</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 05: 破断</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 15: 変形・欠損</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> コンクリート</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 06: ひびわれ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 07: 剥離・鉄筋露出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 08: 遊離石灰</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 11: コンクリート補強材の損傷</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 13: 変色・劣化</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 15: 変形・欠損</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 16: 漏水・浸水・土砂崩</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2次部材</td> <td rowspan="3">鋼</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ</td> <td>100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	橋梁コード	市町村名	橋名	点検日	2015/08/24	カナ名称			点検種別	定期点検	橋梁名称			径間番号	1:BR-01	路線名称			構造形式		所在地	大阪府泉南市		径間長					交差物	河川	工種	部材	材料	損傷種類	損傷等級					第三者被害	写真番号	A	B	C	D	E	上部工	主部材	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼	<input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)	0	80	0	20	0	無	1,2,3		<input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂	100	0	0	0	無				<input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ	100	0	0	0	無				<input checked="" type="checkbox"/> 04: 脱落	100	0	0	0	無				<input checked="" type="checkbox"/> 05: 破断	100	0	0	0	無				<input checked="" type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ	100	0	0	0	無				<input checked="" type="checkbox"/> 15: 変形・欠損	100	0	0	0	無				<input type="checkbox"/> コンクリート										<input type="checkbox"/> 06: ひびわれ										<input type="checkbox"/> 07: 剥離・鉄筋露出										<input type="checkbox"/> 08: 遊離石灰										<input type="checkbox"/> 11: コンクリート補強材の損傷										<input type="checkbox"/> 13: 変色・劣化										<input type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ										<input type="checkbox"/> 15: 変形・欠損										<input type="checkbox"/> 16: 漏水・浸水・土砂崩									2次部材	鋼	<input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)	100	0	0	0	0	無		<input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂	100	0	0	0	無		<input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ	100	0	0	0	無		<p>A:0%、B:80%、 C:0%、D:20%、 E:0% をデータで記 録・保管</p>
橋梁コード	市町村名	橋名	点検日	2015/08/24																																																																																																																																																																																																																															
カナ名称			点検種別	定期点検																																																																																																																																																																																																																															
橋梁名称			径間番号	1:BR-01																																																																																																																																																																																																																															
路線名称			構造形式																																																																																																																																																																																																																																
所在地	大阪府泉南市		径間長																																																																																																																																																																																																																																
			交差物	河川																																																																																																																																																																																																																															
工種	部材	材料	損傷種類	損傷等級					第三者被害	写真番号																																																																																																																																																																																																																									
				A	B	C	D	E																																																																																																																																																																																																																											
上部工	主部材	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼	<input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)	0	80	0	20	0	無	1,2,3																																																																																																																																																																																																																									
			<input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input checked="" type="checkbox"/> 04: 脱落	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input checked="" type="checkbox"/> 05: 破断	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input checked="" type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input checked="" type="checkbox"/> 15: 変形・欠損	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																											
			<input type="checkbox"/> コンクリート																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 06: ひびわれ																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 07: 剥離・鉄筋露出																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 08: 遊離石灰																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 11: コンクリート補強材の損傷																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 13: 変色・劣化																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 14: 異常音・振動・たわみ																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 15: 変形・欠損																																																																																																																																																																																																																																
			<input type="checkbox"/> 16: 漏水・浸水・土砂崩																																																																																																																																																																																																																																
		2次部材	鋼	<input checked="" type="checkbox"/> 01: 腐食(塗装劣化)	100	0	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																									
				<input checked="" type="checkbox"/> 02: 亀裂	100	0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																										
<input checked="" type="checkbox"/> 03: ゆるみ	100			0	0	0	無																																																																																																																																																																																																																												

## 2. 点検の記録・保存(道路法施行規則第4条の5の2 第3項)

	大阪府定期点検要領	道路橋定期点検要領 (自治体版)
<p>損傷図等</p>	<p>点検にあわせて損傷図を作成(CADデータ: dwg形式)</p> <p>※大阪府橋梁管理データベースデータとしても保管 あわせて、クラックマップを作成 ⇒発注図への活用も可能</p>	なし
<p>補修工事費</p>	<p>上部工、下部工、床板、支承などの補修・補強概算工事費を算出</p>	なし

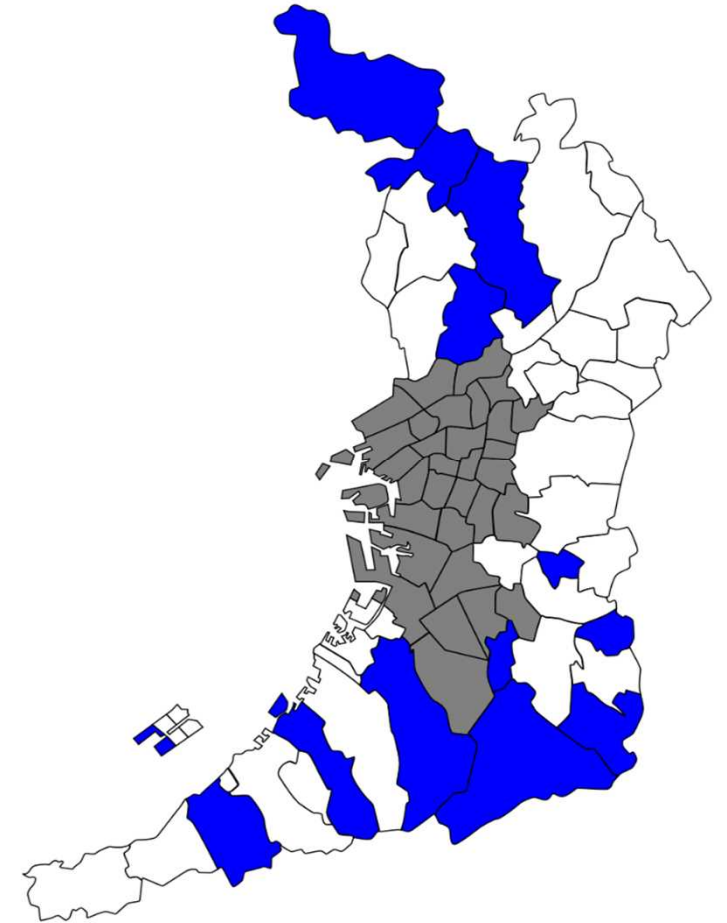
## H28 一括点検実施市町村(予定)

### 継続(4)

- 豊能町、●茨木市、
- 藤井寺市、●泉南市

### 新規(8)

- 能勢町、●吹田市、●大阪狭山市、
- 太子町、●千早赤阪村、●河内長野市、
- 和泉市、●貝塚市



●は基本(三者)協定締結済。他に調整中の市町村あり



## H26.7.1 道路法省令・告示施行

点検は、

- ・必要な知識及び技能を有する者が行う。
- ・近接目視により5年に一回の頻度で行う。
- ・健全性の診断を行う。(I～IV)
- ・内容を記録し保管

### ■大阪府内市町村の点検状況(大阪市、堺市除く)

5年



	H26 省令・告示施行	H27	H28	H29	H30	備考
法定定期点検実施市町村数	13市町村	今後公表	各自治体にて予算措置中			
同上橋梁数	435橋 (7.2%)	今後公表	同上			全橋梁数 6,078橋
うちセンター一括点検橋梁	0	4市町	12市町村 (予定)	調整中	調整中	
	0	62橋	精査中			

大阪府道路メンテナンス会議資料より大阪府都市整備推進センター作成